

令和 7 年度 定期モニタリング評価表（年間）				公表用
施設名	枚方市立香里ヶ丘図書館 ・香里ヶ丘中央公園みどりの広場	所管部署 （連絡先）	総合教育部 中央図書館 土木部 公園みどり課	令和 8 年 6 月実施

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目		評価の視点	
1 業務の履行状況		事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。	
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	市民ニーズの把握・対応状況	アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行っているかについて確認します。
(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）		経済性	料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項		サービス水準	指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
		リスクマネジメント	緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。
2 業務の継続性・安定性		指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。	

施設の概要等			
所在地	枚方市香里ヶ丘 4 丁目 2 - 1	主な業務内容	【図書館】 ・ 教育と文化の発展に係る図書館事業の実施に関すること。 ・ 読書案内及びレファレンスに関すること。 ・ 図書館資料の選択、貸出、整理、修理、保存及び除籍に関すること。 【香里ヶ丘中央公園みどりの広場】 ・ 樹木等の維持管理、広場の利用促進に関すること。
設置目的	【香里ヶ丘図書館】 図書その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、余暇活動等に資するため、図書館法の規定に基づく図書館を設置する。 【香里ヶ丘中央公園みどりの広場】 公共の福祉の増進に資することを目的とする。		
指定管理期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	図書館流通センター・長谷工コミュニティ共同事業体	代表団体 (JVの場合)	代表団体：株式会社図書館流通センター
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	東京都文京区大塚三丁目 1 番 1 号	構成団体 (JVの場合)	株式会社長谷工コミュニティ

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】				
①施設の現状に対する考え方及び将来展望				
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されているか（確認事項9）				
・人と人をつなぎ、交流を育む活動拠点として基本的な図書館サービスの継承と広場との一体的な運営による香里ヶ丘地域の魅力向上となる積極的な取り組みを行っているか。	3	・第9圏域住まい地域連絡会（年6回）に参加し、香里ヶ丘地域活動団体との情報交換・共有、連携協力により、地域住民の活動拠点となるよう取り組んでいます。 ・7月22日に開館5周年を記念して、「読書＆コーヒー体験会」（協力：SPRINGひらかた珈琲倶楽部）を開催しました。2階多目的室を読書空間として開放し、当日本を借りていただいた先着100人に、挽きたてのハンドドリップコーヒーを味わいながら、読書や参加者同士の交流を楽しんでいただきました。読書とコーヒーを楽しめるイベントとして、大変好評だったため、11月9日に第2回を開催しました。参加者138人 ・近隣商店街CORIO内のしょうとく＊まちかどステーションとの連携イベントとして、みどりの広場で10月26日・3月27日にモルック体験会を実施しました。（協力：一般社団法人ミらいとモルック協会）。昨年度から継続して体験会を行うことで、公園貸出備品のモルックは、年間で39回の貸出があり、親子、友人での利用が多くなっています。体験会をきっかけに、香里ヶ丘モルック倶楽部を結成、令和8年度4月からは、「香里まなびの輪」事業の一つとして実施開始予定です。	3	地域の連絡会や団体との連携による会議での地域団体等との情報交換や連携、利用者同士の交流を図るイベントや広場を活用した地域連携イベントの開催など、地域の交流拠点として積極的な取り組みを行っている。このことは、本市の要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。
・まちの魅力向上に寄与するために公園連携をより積極的に行っているか。	4	・4月6日に、香里ヶ丘中央公園指定管理者と協働で「香里ヶ丘の森 Book&Picnic」を実施しました。（参加者 子ども242人 大人368人 計610人 新規登録12人）当日の図書館来館者1,150人のうち、約半数の方に参加していただきました。あおぞらおはなし会、図書館と公園を巡るおさんぽビンゴ、スパイスカレー、コーヒー、焼き菓子の販売、アウトドアセラー体験、チャンバラ&演劇であそぶワークショップ、植物の販売など、様々なコンテンツを準備した結果、図書館利用者はもちろん、公園でのお花見や、スポーツを楽しんでいた方々にもイベントに気づき、立ち寄っていただくことができました。 ・3月8日にグリーンライブラリーを実施しました。（参加者 子ども104人 大人113人 計217人 新規登録9人）図書館と公園を巡るスタンプラリー、近隣中学校吹奏楽部員による公園コンサート、おにいさんのおおぞらおはなし会等を実施しました。当日のアンケートでは、多くの参加者から「今回のイベントをきっかけに公園や図書館の新しい利用方法を知った。」と回答いただきました。実際、イベントを機に、広場備品（遊具）の利用数が前年同月比で57%増加したほか、家族やグループでテント・キャンプ椅子・レジャーシートを一式借りて、図書館の本を外で読む「日常的なアウトドア読書」が地域住民に定着しつつあります。単なるイベントに留まらず、これまで個別に利用されていた「図書館」と「公園」の境界をなくし、「本を片手に外で過ごす」という新しいみどりの広場の活用価値を地域に創出・定着させた点で、計画以上の成果を上げています。	4	公園の指定管理者と連携したイベントや、「グリーンライブラリー」「あおぞらおはなし会」などの図書館とみどりの広場の連携事業を実施するなど、みどりの広場を活用して様々なイベントを実施することで、図書館と公園をつなぎ、地域の賑わいを創出していることを確認した。R7事業計画書の目標で「みどりの広場利用事業回数を15回以上とする」としていたところ、27回で1000人以上の利用があったことも評価した。今後も積極的な実施に期待する。
・デジタルサービスを活用したサービスや事業を行っているか。	3	・バーチャル香里ヶ丘図書館をHPで公開中です。図書館見学前の事前学習での活用、また、多目的室、みどりの広場を含めた施設全般利用の問い合わせにも有効活用し、利用者サービスの向上に繋がっています。11月のICTタグシステム導入、予約棚の運用開始に伴い、大きな館内レイアウト変更を行いましたので、3月休館日に館内外の掘り直しを実施しました。令和8年度からの運用を目指して準備しています。 ・カウンターにて、タブレット端末を使用した蔵書検索、予約、LINE連携、スマート貸出、ひらかた電子図書館の使い方など、機器の扱いに不得手な高齢者を中心に、随時案内を実施しています。3～5人/月。	3	バーチャル香里ヶ丘図書館は効果的に活用されており、本市の要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
②施設運営に関する計画				
ア) 管理経費・管理体制の提案				
施設の利用の向上に関する計画が提案されているか（確認事項11）				

	・グリーン空間の演出、植物を活用した事業を行っているか。	3 ・5月16日に1階東側自習席前にゴーヤで緑のカーテンを設置し、緑化空間を演出しました。新着図書コーナー横に成育日記を掲示し、関連本展示を行いました。（貸出34冊） ・7月19日に「ゴーヤ収穫体験会」を実施しました。（参加者 子ども3人 大人3人） ・通年で「リアルミッケ！よつばのクローバーをさがせ！！」を実施しています。よつばを見つけてくれた方（5人）には、よつばを葉にしてプレゼントしました。 ・12月13日に「まつぼっくりでクリスマスツリーをつくろう」を実施しました。（参加者 子ども7人 大人5人）	3 ゴーヤ育て、緑のカーテンによる緑化空間を演出するとともに、関連図書の展示や収穫体験の実施、公園にあるものを活用した事業を企画するなど、植物を活用した事業及び緑化空間の演出は、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。 引き続き、植物を活用した魅力的な事業を行い、グリーン空間の演出に取り組まれない。
	・子ども電気工作教室の定期開催、工作キットの配布を行っているか。	3 ・7月30日に「こども電気工作教室」を実施しました。夏休みの自由研究の一助となる工作会として、手作りモーターの製作を通じて、モーターの仕組みや家での安全な電気の使い方を学ぶ教室を実施しました。（参加者 子ども20人 定員20人） ・令和8年度からは、春・夏・秋・冬の年4回、図書館資料を用いて作れる「こども向け工作会」を実施予定です。当日参加者以外でもお家で楽しめるように、キットの配布を行います。春季（5月）：「くるくるへびを作ってあそぼう！」	3 低学年の児童が気軽に楽しめる「子ども電気工作教室」に参加しやすい夏休みに開催したことは、本市の要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。工作キットの配布については、令和8年度の実施計画を確認できた。

	・バーチャル香里ヶ丘図書館を活用したオンラインによる図書館見学会などを開催しているか。	3	・6月23日の川越小学校訪問おはなし会、10月30日の開成小学校まちたんけんにて、タブレット端末によるバーチャル図書館を使った案内と電子図書館の紹介を行いました。児童からは「いつもは見られない場所を見られて楽しかった」との声をいただきました。	3	図書館見学の事前・事後学習にバーチャル香里ヶ丘図書館が活用されているなど、本市の要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。今後も館内のレイアウト変更時には、できるだけ速やかに内容の更新を行うよう努められたい。
	・あおぞらおはなし会（年8回以上）では自然をテーマにし、自然活動につながるプログラムを企画しているか。	3	・各種あおぞらおはなし会を年間18回実施しました。季節、自然、昆虫、動・植物、鳥類などをテーマに取り上げています。来期も引き続き実施予定です。（参加人数は確認事項24参照）	3	広場での実施を意識したテーマ設定によるプログラムが企画されており、公園と一体的な施設の特性を活かした取り組みとして、本市の要求事項を満たし、事業計画通りに実施されていることを確認した。
	・俳句ポストの設置、俳句講座を発展させた図書館俳句コンテストを開催しているか。	3	・図書館俳句ポストをウェルカムコーナーに設置しています。年間418句の投句があり、雑誌「現代俳句」に佳作・入選句が計21句掲載されました。（令和6年度：388句。佳作・入選句17句掲載） ・1月18日に「初心者向け俳句講座」を実施しました。（定員18人。参加15人。）参加者投票による秀句選比と講評会を行い、参加者が作成した俳句は2月23日から3月22日までの期間、ギャラリーにて展示を行うことで、俳句づくりへの興味と関心を高め、新たな誘いと、参加意欲向上に努めました。	3	俳句ポストの設置、「初心者向け俳句講座」において「参加者投票による「秀句選比」（図書館俳句コンテスト）を実施されるなど、本市の要求事項を満たし、事業計画通りに実施されていることを確認した。
	・消防訓練から発展させた住民参加型の防災ピクニックを開催しているか。	3	・3月8日にボランティア団体「あんしんポケットひらかた」様協力のもと、「親子でいっしょに！防災ピクニック」を実施しました。（定員10組 参加者子ども7人 大人4人）火災、地震時に身を守るすべを学び、防災トイレの使い方や、水消火器の実践と防災紙芝居の読み聞かせを行いました。	3	ボランティア団体と協力して実施した「親子でいっしょに！防災ピクニック」は、本市の要求事項を満たし、事業計画通りに実施されていると判断できる。
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項12）					
	・関連法令や枚方市立図書館条例について理解するための研修を実施しているか。	3	・地方自治法をはじめ、枚方市図書館条例、枚方市都市公園条例他、関係法令を遵守した管理運営を行っています。図書館の基本的な法令や「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」等、運営に関する指針・綱領等は、スタッフ全員が携行する「ライブラリースタッフハンドブック」に記載し、入社時の必要研修等で理解を図っています。	3	関係法令を遵守した管理運営や各種研修等を確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・入社時期及びスタッフ研修を実施しているか。	3	・入社時に行う必須研修のほか、新人研修、テーマ別研修、ステップアップ研修、レベルアップ研修など、スタッフの職層、経験に応じた研修を実施しています。	3	スタッフの職層、経験に応じて図書館サービスに直結する内容での研修や危機管理に関する研修の実施など、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。研修を実施する際には適宜効果測定の実施も図られたい。
業務繁忙時にも対応できるよう、施設に必要な従事者及び有資格者を適正に配置するとともに、利用者サービス向上、効率的・効果的な管理運営の観点で踏まえた実施体制等について提案されているか。（確認事項13）					
	・企業のスケールメリットを活かした、繁忙期の対策を実施しているか。	3	・全国的な社内支援体制及び同一自治体内受託館との連携・協力体制を構築しています。繁忙期や大きなイベント開催時には、同一自治体内で応援体制を整え、スタッフの相互派遣など、円滑な運営を行っています。4月6日の「香里ヶ丘の森 Book&Picnic」では他館スタッフ2人が、イベントの運営補助に携わりました。	3	繁忙には他館からのスタッフ応援を組むなど、イベント応援で業務を行うことで個々の能力向上にもつながるような取り組みを行っており、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・施設に必要な従事者及び有資格者を適正に配置しているか。	3	・館長1人、リーダー1人、サブリーダー3人、スタッフ14人の計19人を配置し、繁忙期においても必要な人員を確保しています。司書率78.9%（3月31日現在）。	3	適正に施設を管理運営するスタッフ体制を組んでおり、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに配置していることを確認した。
	・利用者サービス向上、効率的かつ効果的な管理運営を目指す多様な研修を実施しているか。	3	・スタッフの習熟度に合わせて研修を実施しています。各研修報告を翌月の館内整理日に実施し、他スタッフへのフィードバックを行い、利用者サービスの向上を図っています。 ・「Let's棚づくり」、「ビジネスマナー研修」、「本の紹介文の書き方」、「図書館員のためのやさしい日本語」、「アサーティブ・コミュニケーション講座」等。	3	習熟度に合わせた図書館サービスに直結する研修を行うとともに、各研修受講者による他スタッフへの共有化が図られており、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。今後も研修時には効果測定を行うなど、より充実した内容での研修を期待する。
イ) 改善提案					

図書館の新規登録者を増やすための取組が提案されているか（確認事項14）				
図書館の来館者を増やし、貸出冊数を増やすための取組が提案されているか（確認事項15）				
	・「利用促進強化月間」を春秋に設定し、住宅地をターゲットに図書館非来館者へ情報を届けるために広報誌のポスティングやイベントチラシの配布を実施しているか。	3	・香里ヶ丘地域の商業施設、福祉施設等との情報共有、連携協力を進め、図書館だより「香里の風」やイベントポスター・チラシを設置、配布しています。（例）4月「香里ヶ丘の森 Book&Picnic」ポスター・チラシ500部配布。 ・1月下旬に2・3月イベントを掲載した図書館だより「香里の風」200部を、近隣の商業施設・福祉施設・事業所に設置・配布しました。	3 香里ヶ丘地域の商業施設、福祉施設等でイベントポスター・チラシやイベントの予定を掲載した図書館だよりを設置、配布していることは、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・図書館を人々の日常に取り込むための企画として、地域の子どもたちを対象に、お誕生日会を開催しているか。（毎月開催）	3	・毎月第3土曜日に「おたんじょうびおはなし会」を開催しています。当月にお誕生日を迎えた参加者をみなでお祝いし、ガチャマシーンで景品（スタッフ作成の折り紙、工作、消しゴム等）をプレゼントしています。 ・令和7年度（年間）（参加者 子ども85人 大人60人 計145人 新規登録5人）	3 毎月「おたんじょうびおはなし会」を開催しており、図書館の新規登録者の増加にもつながっていることから、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・「教えたい」と「学びたい」をつなぐ住民同士の学びと交流の場づくりを行っているか。（月2回実施）	2	・実験的な試みとして、7月22日と11月9日、「読書＆コーヒー体験会」の中で、ハンドドリッブコーヒー体験会を実施しました。（7月22日：定員5人 参加者3人、11月9日：定員10人 参加者8人）プロ顔負けの市民ボランティアから、コーヒーを美味しく入れるコツを学び、楽しく過ごしていただけた場となりました。 ・令和8年度から開始予定の「香里まなびの輪」事業の一環として、3月から市民講師の募集を開始しました。現在2人の応募があります。令和8年度4月から、香里ヶ丘モルック倶楽部によるモルック体験会を毎月第4金曜日に実施予定です。	2 住民同士の学びと交流の場づくりは行われているが、当初の事業提案であった月2回の実施は行われていない。令和8年度事業実施に向けて、住民講師の掘り起しなど、事業の実現性を高めるよう努力されたい。
	・本の貸出にプラスの楽しみを持たせるための取組みとして、ガチャマシーンを回せるイベントや、住民参加による箱庭図書館の制作、所蔵資料を参考にスタッフが作った作品と関連資料を展示する「この本を見てつくりました」展示などを行っているか。	3	・ガチャマシーンは、利用促進を図る取り組みとして導入して以降、各種イベント時に活用し、貸出利用増加の効果を得られています。（景品：消しゴム・風船・ビー玉、紙工作等）。例：グリーンライブラリー、おたんじょうびおはなし会、等。 ・11月16日に「箱庭図書館」を実施しました。（定員5人 参加者5人） 完成した箱庭の飾り付けからは、参加者それぞれのこだわりが感じられる力作ぞろいで、多数の利用者の興味をひくことに成功し、展示期間中に複数回転する本も多くありました。 ・読書シート配布。（鏝跡・牧野・香里ヶ丘）20冊読破を目指す子どもが多く、読書意欲や貸出冊数の増加に繋がっています。 ・令和7年度（配布2,488枚 20冊達成1,843人） ・令和6年度（配布3,458枚、20冊達成2,185人） ・秋の読書週間から、鏝跡・牧野と合同で、オリジナル菜を作成。（イラストレーションチェック・黒岩多貴子氏デザイン）香里ヶ丘では4,000枚を配布しました。	3 ガチャマシーンの効果的活用や毎月のおたんじょうびおはなし会の実施、読書シートの配布、住民参加型の「箱庭図書館」の実施など、貸出冊数の増加につながる事業は本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・事前に特定のテーマ別にセレクトされた本をパッケージ化して貸し出す「ファスト・ライブラリー」を行っているか。	4	・令和5年度より「ファスト・ライブラリー」を継続実施中です。「どんな本を選べばよいかわからない」、「本を選ぶ時間がない」等、子育て層や、働く世代の方向けに、特定のテーマ別にセレクトした本をパッケージ化して貸出しています。対象：乳幼児 5テーマ「たべもの、どうぶつ、のりもの、せいかつ、いろ・かたち」各2冊入りの袋を20セット用意しています。随時テーマと中身の更新を行っています。また令和7年度はセットの中身が見えるように変更したことで、貸出数が大幅に増加し、本選びの導入機会としても良い効果を得ることができました。（令和8年4月から親を対象にしたセットを追加予定です。） ・令和7年度（貸出882件 新規登録6人） ・令和6年度（貸出83件 新規登録4人）	4 ファストライブラリーについては、テーマの更新を行うなど、鮮度が保たれており、貸出にも繋がっている。今年度はセットの中身が見えるように工夫したことで、大幅な貸し出し増につながるなど、短時間滞在の利用者にとって効果的なサービス提供となった。
利用者サービス向上の観点から、設置目的等を踏まえた備品の貸出などのサービスが提案されているか（確認事項16）				
施設・備品等について、図書館又は広場の魅力アップのための具体的なアイデアが提案されているか（確認事項17）				
	・ブックカートの導入・活用を行っているか。	3	・令和7年4月より、ブックカート（2台）の提供を行っています。家族で来館され、複数冊借りられる方や、高齢の方が多く利用されています。	3 ブックカートの導入・活用を実施しており、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・電子図書館の利用促進や情報検索のための「館内貸出用タブレット」の導入・活用を行っているか。	3	・「館内貸出用タブレット」1台を導入済みです。電子図書館体験や情報検索のほか、WEBサービスの案内、レファレンス対応、WEBアンケートなどで活用しています。	3 館内貸出用タブレットの導入・活用を実施しており本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。今後は電子図書館の更なる利用促進に向け、タブレットの貸出も含めた取り組みを期待する。
	・施設の魅力向上として「モバイルバッテリースポット」の設置・活用を行っているか。	3	・「モバイルバッテリースポット」設置の代替事業として、モバイルバッテリー（2台）を導入し、3月から貸出を開始しました。貸出回数：2回 ※18歳以上の貸出券登録者を対象としています。災害時の活用も想定しています。	3 モバイルバッテリースポットについては未設置であるが、事業計画の中で災害支援として想定されていたモバイルバッテリーの無償貸出を代替措置として先行実施しており、事業計画の内容を満たしていると判断できる。

	・快適に広場を利用できるよう暑さ対策として「ポップアップ簡易テント」「充電式サーキュレーター」を導入・活用しているか。	3	・みどりの広場備品（遊具）貸出サービス（通年）を継続実施中です。快適に広場を利用できるよう暑さ対策として「ポップアップテント」3台、「充電式サーキュレーター」3台を導入しています。定期的に器具の動作、安全確認を行い、不具合のある物品は適宜交換を行っています。 ・令和7年度 ポップアップテント：16回 サーキュレーター：19回 ・令和6年度 ポップアップテント：17回 サーキュレーター：13回	3	利用者からの要望を考慮しつつ適宜確保されており、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。新たな公園利用にもつなげる取り組みであり、貸出備品の積極的な広報を行うなど、引き続き効果的な運用がなされることを期待する。
	・利用者ニーズの調査を踏まえ、子どものための外遊びのための運動遊具や玩具を導入・活用しているか。	3	・外遊びのための遊具として、モルック、なわとび、ミニダーツ、バドミントン、レジャーシートのほか、4月よりキャンプ椅子6脚の提供を開始しました。遊具貸出は貸出カード登録者を対象としており、図書館と公園利用を繋げる仕組みを構築しています。各遊具のリピーターも存在し、テントやレジャーシートを使用して、家族、友人とお昼を囲むなど、新たな公園利用が生まれています。新規備品導入の参考とするため、二次元コードを用いたアンケート協力をお願いしています。 ・令和7年度（新規登録7人） モルック：39回 なわとび：106回 ミニダーツ：24回 バドミントン（大・中・小）：92回 レジャーシート：59回 キャンプ椅子（新規）：41回 ・令和6年度（新規登録3人） モルック：36回 なわとび：79回 ミニダーツ：38回 バドミントン（大・中・小）：116回 レジャーシート：61回	3	様々な外遊びのための遊具が用意されていることにより、図書館利用者による公園利用の活性化が図られており、本市の要求事項も満たしており事業計画どおりに運営実施されていると判断できる。アンケートなどによる利用者の要望に応じた対応や利用状況に応じた備品の追加など、継続した備品の充実にも期待する。

図書館 2 階多目的室の活用（空き時間の自学自習タイム等）について提案されているか（確認事項 1 8）

	・世代別の利用者のニーズに即したフレキシブルな活用をしているか。（保護者の交流の場、親子で一緒に勉強ができる部屋、放課後の居場所、ボランティア活動の場など）	4	・多目的室1を、月曜日～金曜日は15：00～21：00、土曜日は12：00～21：00、日曜日・祝日、春・夏・冬休み、定期テスト前の土曜日は終日、自学・自習タイム（PC使用OK）として活用しています。 ・令和7年度 1F：11,040件 2F：11,916件 計22,956件（前年比1%増）（令和6年度 1F：10,789件、2F：11,927件 22,716件） ・近隣学校のテスト期間に合わせて、2階自学・自習タイムの設定（土曜日終日開放）を行い、図書館利用が希薄な中高生の利用促進に努めています。（新規登録者数 6月期＝13～15歳：16人 16～19歳：11人・11月期＝13～15歳：24人 16～19歳：9人） ・自習席全体の約6割が20歳未満の若年層で占められており、テスト期間直前や長期休暇を除けば、午後からの利用が主となっています。1F自習コーナーへのPC持ち込みを解禁した結果、本来の「静かな読書空間」を求める一般利用者が、若年層の少ない午前中から来館するようになり、学生等の自習スペースとのすみわけができ、結果、1階の利用が増えたことで、全体の利用件数も増加しました。 ・「あかちゃんおはなし会」や「ふれあいルーム」終了後の部屋開放による保護者交流や、親子での自学自習、学生のグループ学習、社会人のWEB会議、子ども読書推進団体、その他ボランティア活動の場など、自習室以外の利用価値（居場所づくり）を高め、多様な層の利用件数の維持・拡大に取り組んでいます。	4	時期や曜日に応じてフレキシブルな施設開放を行っている。特に、日ごろから近隣学校との連携を進めていることもあり、各校のスケジュールも把握しながら、自学・自習タイムの設定（土曜日終日開放）など、中高生の利用機会を確保する取り組みを行っていることは特筆すべきである。また、乳幼児と保護者の交流、社会人活用、ボランティア活動の場として、広く施設を開放しており、多様な層の利用件数の維持・拡大に取り組んでおり、計画以上の良好な管理運営を行っていると評価する。
	・部屋の利用から施設利用やイベント参加につなげる取組（市と協議）を実施しているか。	3	・多目的室利用実績（利用総数） 令和7年度：540件 5,394人（前年比3%増） （令和6年度：524件 5,334人） ・多目的室使用団体と連携したイベントを開催し、活動団体の紹介を行うなど、新たな施設利用者呼び込み取り組みを行っています。事業開催前後に関連資料展示を行っています。 ・5月18日に「あおぞらヨガ体験会」を実施しました。体験会をきっかけとして、多目的室使用団体サークルの会員増にも繋がりました。 （定員25人 参加者23人 欠席2人 新規登録2人） ・写真サークル「風香る香里ヶ丘写真会」メンバー募集を兼ねた写真コーナーを展開中です。11月23日には「ゆると写真を楽しもう～デジカメ・スマホ写真教室～」（定員18人 参加者4人）と「第1回風香る香里ヶ丘写真会写真展」を実施しました。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。図書館の新規登録や団体活動の活性化につながっており、今後の取り組みにも期待する。

利用者の課題解決を支援するレファレンスサービス等について具体的なアイデアが提案されているか（確認事項 1 9）

	・多目的室を活用しセミナー受講形式及び交流イベント形式のイベントを実施しているか。	3	・「未来の保育士さん、幼稚園のせんせい」出張相談会の会場として談話広場を提供しています。相談会に参加された方向けに、保育、幼児教育関連資料等のレファレンス対応を随時行っています。実例として、専門的な図書については府立図書館の所蔵紹介などを行っています。 ・2月26日に健康教室「笑いヨガ 今日から始める！健康寿命を延ばす秘訣」を実施しました。（定員30人 参加者23人 新規登録1人） 地域のケアマネージャーから、介護保険の基礎について学んだ後に、いつでもどこでもできる「笑いヨガ」（体操）を行いました。笑いヨガを通じて、参加者同士の交流も生まれ、講座終了後も笑顔で談笑する姿が見られるなど、次回開催を望む声も多くなりました。	3	健康教室「笑いヨガ 今日から始める！健康寿命を延ばす秘訣」を実施するなど、本市の要求事項も満たしており事業計画どおりに運営実施されていると判断できる。
	・「情報検索・リテラシー講座」を開催し、利用者自身の課題解決力向上を支援しているか。	3	・7月22日・11月9日に「ひらかた電子図書館体験会」を実施しました。（参加者33人） ・3月27日に「図書館活用術」を実施しました。（定員5人 参加者2人）	3	「図書館活用術」を実施しており、本市の要求事項も満たして事業計画どおりに運営実施されていると判断できる。今後も、情報リテラシーに関連しては、幅広い切り口からの企画・実施し、効果検証にも努められたい。
ウ) 事業提案					
ウィズコロナの観点から、SNS・動画配信サービス等を活用した事業が提案されているか（確認事項20）					
	・バーチャル香里ヶ丘図書館を活用し、バーチャルギャラリー、学校向けバーチャル図書館ツアー、枚方市の公式YouTubeとの連携などを実施しているか。	3	・図書館見学受付時に、教員に対して図書館HP・SNS、バーチャル図書館を紹介し、事前学習に役立てていただけるよう推進しています。 ・10月30日に小学校児童のまちたんけんインタビューでは、臨時休館中で閲覧室・カウンターを直接見ていただくことができなかったため、「バーチャル香里ヶ丘図書館」を活用し、図書館内の様子を紹介しました。	3	図書館見学前後にバーチャル香里ヶ丘図書館が活用されており、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・YouTubeチャンネルを開設し、イベントの配信やアーカイブ、住民参加型のおすすめの本の紹介発信を行っているか。	2	・令和8年度からの公開を目指して準備中です。また令和8年度に更新予定のバーチャル香里ヶ丘図書館でも、YouTubeチャンネルへのリンクを設置する予定です。	2	公式YouTubeチャンネルについては、準備を行っていたが開設することができなかった。早期に開設し、イベントの配信やアーカイブ、住民参加型のおすすめの本の紹介発信によるサービス展開を期待する。
	・YouTubeチャンネルを活用し、事業計画書の各提案「パパと一緒のおはなし会」「子どもブックトークライブ」「親子読書感想文応援講座」「おすすめ本コーナー」「文学講座」「朗読・おはなし会」を配信しているか。	2	令和8年度からの運用に向けてYouTubeチャンネル開設準備中です。	2	公式YouTubeチャンネルについては、準備を行っていたが開設することができなかった。早期に開設し、イベントの配信やアーカイブ、住民参加型のおすすめの本の紹介発信によるサービス展開を期待する。
図書館1F香里ヶ丘ギャラリーの活用方法（展示作品募集・市民の作品展示コーナーなど）や備品購入等による整備について提案されているか（確認事項21） 香里ヶ丘地区の拠点施設として、地域の活性化に資する事業が提案されているか（確認事項22）					
	・にぎわいの創出を目的とした、近隣商業施設との連携を行っているか。	3	・香里ヶ丘地域の施設、団体と連携して、相互の地域イベント情報（予定表、チラシ等）を交換掲示しています。（しょうとく＊まちかどステーション、URコミュニティ、ひらかた聖徳園、ふらっと香里の丘、訪問看護ステーションいこいの森、プレーパークこうりがおか、小さな絵本ショップブックプランター、居場所よりみち等）。	3	地域の商業施設と連携されていることは、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。施設近隣には様々な施設があることから、様々な連携活動について、潜在的な可能性があるので、今後については、さらなる展開を期待する。
	・ボランティアと連携し、ギャラリーを活用した展示を行っているか。	3	・大阪ユニセフ協会と連携して、5月27日～6月9日「戦禍の中の子どもたち」写真展を開催しました。 ・おはなし会開催時に、「香里ヶ丘図書館を見守る会」寄贈の布絵本を展示、紹介しています。	3	図書館ボランティアなどの作品のギャラリー展示が実施されており、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営実施していると判断できる。今後も様々な地域ボランティアと連携し、ギャラリーの有効活用されることを期待する。
	・URコミュニティ大阪住まいセンターと連携し、ギャラリーを活用した展示を行っているか。	3	・住まい地域連絡会の構成メンバーである、URコミュニティ大阪住まいセンターと連携を図り、相互のイベントポスターを、ギャラリーにて随時掲示しています。 【その他のギャラリー展示】4月29日～5月9日・1月17日～31日に絵本作家「ふじもとのりこ原画展」開催。7月29日～8月24日『マップス 新・世界図絵』（徳間書店）パネル展開催。来館者からは「ギャラリー展示をいつも楽しみにしている」とのお声を多数いただいています。	3	URコミュニティ大阪住まいセンターと連携を図り、相互のイベントポスターをギャラリーにて随時掲示されていることは、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・写真サークルと連携した「香里ヶ丘写真教室」など、地域サークルと包括的な連携事業を展開し、地域住民同士の交流促進につながるプログラムを実施しているか。	3	・令和6年度10月に開催した写真教室の参加者メンバーが中心となり、「写真がつなぐ地域の仲間づくり」、「活動的な地域住民と高齢者の居場所づくり」を目的とした、写真サークル「風香る香里ヶ丘写真会」が令和7年1月に発足しました。香里ヶ丘図書館多目的室にて、月1回活動中。令和7年度から、サークルのメンバー募集を兼ねた写真展示コーナーを設置しています。 ・11月23日にサークルとの連携事業として、「ゆるっと写真を楽しむ～デジカメ・スマホの写真教室」を実施。（定員18人 参加者4人）後日、参加者のうちの2人がサークル体験あり。11月17日～29日「風薫る香里ヶ丘写真会」第1回写真展を開催しました。	3	ギャラリーを活用しサークルとの連携事業としてのメンバー募集を兼ねた写真展の開催にまでに発展したことは評価でき、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営実施していると判断できる。今後も、他の地域サークルとも包括的な連携事業を展開し、地域住民同士の交流促進につながるプログラムを実施されることを期待する。
図書館と公園の機能連携を視野に入れた、図書館と広場との一体的な運営が提案されているか（確認事項23）					

	・図書館と公園の特徴を活かし、地域活性化と非来館者の利用促進として、「公園で本を読もう」「赤ちゃん図書館＆公園デビュー」「季節の自然に親しもう」「夜の公園・図書館活用イベント」「公園で身体を動かそう」「身近な鳥を知ろう！野鳥講座」「星空観察会」等の事業を実施しているか。（春夏秋冬年４回以上）	3 ・令和7年度は、計27回の公園連携事業を実施し、1,228人（前年度811人・前年比151%）のご参加をいただきました。各イベント参加を通じて、利用登録のご案内を行い、新規利用者の獲得につなげています。また、テントや遊具貸出サービスを同時に紹介することで、日常的な図書館と公園の相互利用促進に努めています。 ・4月6日に「香里ヶ丘の森 Book&Picnic」を実施しました。（参加者 子ども242人 大人368人 計610人 新規登録12人） ・3月8日に「グリーンライブラリー」を実施しました。（参加者 子ども104人 大人113人 計217人 新規登録9人） ・4月16日・10月15日に「あおぞらあかちゃんおはなし会」を実施しました。（参加者 子ども11人 大人12人 新規登録1人 再発行2人） ・5月18日に「あおぞらヨガ体験会」を実施しました。（定員25人 参加者23人 欠席2人 新規登録2人） ・12月13日に「まつぼっくりでクリスマスツリーを作ろう！」を実施しました。（参加者 子ども7人 大人5人） ・2月7日に「星空観察会」を実施しました。（定員30人 参加者17人 欠席16人） ・3月20日「野鳥講座～バードウォッチング」を実施しました。（定員30人 参加者19人 欠席3人） ・通年で「リアルミッケ！よつばのクローバーをさがせ！！」を実施しました。しおりプレゼント5人。 ・あおぞらおはなし会では、「テントウムシの絵本を読んだ後に、テントウムシを探す」、「べんべん草で冠を作る」といった活動を行っています。普段からこのような活動を行うことで、図書館・公園両方の日常的な利用に繋がっています。	4 図書館と公園の両方を活用した様々な企画を実施を確認した。イベントの実施回数も多く、あおぞらおはなし会では絵本の生きものを公園で探してみるなど、普段から図書館と公園の両方を活用した取り組みを実施していることを評価した。 今後も引き続き、みどりの広場を活用した様々なイベントを実施することで、図書館と公園をつなぎ、図書館と公園の両方の特徴を活かした取り組みの積極的な実施に期待する。
--	---	---	--

図書館子ども読書活動推進計画の趣旨に沿った子ども向けの事業が具体的に提案されているか（確認事項 2 4）					
	・第 4 次枚方市子ども読書活動推進計画を踏まえ、事業計画書の提案に基づき、乳幼児向け、児童向け、Y A 向けの各種取り組みを行っているか。	3	・乳幼児向けに「あかちゃんおはなし会」を毎月開催しています。読み聞かせとリズム遊びのほか、子どもや保護者の読書に対する興味を喚起するブックトーク（絵本紹介）を行っています。終了後に、部屋を開放し、母親、父親同士が交流できる時間を設けています。（令和7年度 12 回開催 参加者 子ども65人 大人71人 計136人） ・8月に開始した「子どもお便りコーナー」に寄せられた本の感想とおすすめしたい本を展示するコーナーを設置しています。 ・毎年、中学校職場体験生徒によるおすすめ本とPOP、本のリストをYAコーナーに展示しています。ティーンズ通信アンケートにおいて、コーナーの感想や、おすすめの本の聞き取りなどを活かした、棚づくりを行っています。職場体験生徒が作成したPOPを紹介してもらう場として、11月には3校生徒によるビブリオトークを実施しました。 ・第四中学校図書委員との協同企画として、図書委員おすすめ本とポップ展示を行いました。また2月2日～22日、枚方市「第14回中学校の調べ学習コンクール」に出展した生徒作品を香里ヶ丘ギャラリーで展示しました。	3	第 4 次枚方市子ども読書活動推進計画を踏まえ、事業計画書の提案に基づく各種取り組みは、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・おはなし会（週1～2回以上）を行っているか。	3	・令和7年度は、スタッフによる各種おはなし会（ボランティア除く）を52回実施しました。（参加者 子ども404人 大人348人 計752人）	3	おはなしの開催は週 2 回以上実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・あおぞらおはなし会（年 8 回以上）を行っているか。	3	・令和7年度は、各種あおぞらおはなし会を18回実施しました。 （参加者 子ども184人 大人161人 計345人） ・「あおぞらおはなし会」（12回） ・「あおぞらあかちゃんおはなし会」（2回） ・「あおぞらおたんじょうびおはなし会」（3回） ・「おにいさんのあおぞらおはなし会」（1回）	3	各種あおぞらおはなし会を、18回実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
一般成人を対象とした図書館読書振興事業が具体的に提案されているか（確認事項 2 5）					
ウィズコロナの観点から、電子図書館の利用を増やすための取組が提案されているか（確認事項 2 6）					
	・一般成人を対象におすすめの本を紹介し合う「香里ヶ丘の本棚」の常設展示、「本と人つながる読書会」「文学講座」「朗読・おはなし会」を実施しているか。	3	・12月1日に「大人のためのストーリーテリングおはなし会」を実施しました。（参加者 子ども1人 大人14人 計15人） ・図書館だより「香里の風」で紹介してきた「スタッフおすすめの本」を集めたコーナーを展開中です。令和8年度に、利用者からのおすすめの1冊を募集する市民参加型の棚づくりを検討しています。	3	一般成人を対象とした「大人のためのストーリーテリングおはなし会」の実施や「スタッフおすすめ本」のコーナー設置を行うとともに、令和 8 年度秋に市民参加型の棚づくりプロジェクトの予告を館内掲示していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営実施していると判断できる。
	・電子図書館体験イベントを開催しているか。	3	・7月22日・11月9日に「ひらかた電子図書館体験会」を実施しました。（参加者 子ども8人 大人25人 計33人） ・日常のカウンター業務の中で、タブレット端末を用いたデモ案内を都度実施しています。特に機器の取扱いに不慣れた高齢者の方のご案内が多くなっています。 ・図書館見学、インタビュー等受入の際に「ひらかた電子図書館」の紹介、体験会を実施しています。	3	電子図書館体験イベントが実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・電子図書館活用インストラクターの認定講座を実施しているか。	3	・住まい地域連絡会構成メンバーに電子図書館を広めていただくことを目的に、利用方法を案内し、各施設で普及活動を行っていただけるよう勉強会を行いました。（参加者 11人）	3	電子図書館の活用を進めるためのインストラクターの認定講座に代わる取り組みとして地域活動の主要メンバーを対象とした電子図書館の勉強会を実施した。この取り組みは、本市要求事項を満たしており、事業計画に添って実施していると判断できる。本取組の効果検証をすすめ、インストラクターの認定講座については、できる限り早期に行われることに期待する。
E) 利用者対応提案					
セルフモニタリング及び利用者等に対するアンケートの実施について提案されているか（確認事項 2 7）					
	・子どもおたよりコーナーを開設し、子どもたちのニーズを把握し、改善や新規サービスに活用し、寄せられた意見とともに改善提案や新規提案について発信しているか。	3	・令和7年度8月より児童コーナーに「子どもお便りコーナー」を設置しました。寄せられたお便りの一部を掲示し、児童選書、展示、イベント企画の参考にしています。 （8月～3月：391枚回収）（例）「プログラミングの本がよみたいですよ」とのお声があり、児童向けのプログラミングに関する本の展示や、2月15日の「小学生向けプログラミング教室」の開催に繋がりました。	3	「子どもお便りコーナー」を設置しており、寄せられたお便りの一部を掲示し、児童選書、展示、イベント企画の参考にされていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・セルフモニタリングとしてWEBアンケートによる非来館者からの意見の収集、市民ニーズの把握、定期的な定性・定量調査を目的にしたアンケートを実施しているか。	3	・10月1日～14日まで「【WEB】枚方市立香里ヶ丘図書館に関するアンケート」を実施しました。昨年度より紙ベースからWEBによるアンケート方法に変更しています。（一部紙対応あり。） - 令和7年度実績：311件（令和6年度実績：471件）	3	「【WEB】枚方市立香里ヶ丘図書館に関するアンケート」を実施、ホームページで公表していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに実施していると判断できる。WEBアンケートは非来館者からの意見の収集を意識するとともに、回答率の向上につながるアナウンスに期待する。
	・各種イベント・特集展示開催時にアンケートを行い、図書館サービス向上に繋げているか。	3	・行事開催の際にはアンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めています。いただいた要望に沿ったイベントや展示の企画実施につなげています。 （例）「絵本の原画展を開催してほしい！」→絵本作家「ふじもとのりこ原画展」	3	各種イベント・特集展示開催時のアンケート結果により、利用者ニーズの把握に努めていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画通りに実施していると判断できる。

利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されているか（確認事項 2 8）				
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応法について提案されているか（確認事項 2 9）				
・危機管理マニュアルや、クレーム・トラブル例を集約した対策集をもとにロールプレイング形式の研修を行っているか。	3	・「TRC危機管理マニュアル」及び全国の図書館業務受託館から報告のあったクレーム・トラブル例を集約した対策集をもとに、ロールプレイングでの研修を行っています。	3	危機管理マニュアルや、クレーム・トラブル例を集約した対策集をもとにロールプレイング形式の研修を行っていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
・館内の定期巡回を行い、トラブルの未然防止、利用者の安全・館内の秩序維持に努めているか。	3	・図書館施設・みどりの広場を定期的（午前1回、午後2回、夜間1回）に巡回を行っています。	3	定期巡回が行われていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
・危機管理研修、訓練計画を策定し、各種研修・訓練を行っているか。	3	・8月25日及び3月23日に消防訓練（通報・避難誘導・消火器訓練等）を実施しました。火災、地震等を想定した避難場所や経路の確認を行い、速やかな誘導方法について、訓練後にスタッフ全員で意見交換を行いました。 ・TRC安否確認受信訓練を6月30日に実施しました。 ・長谷工安否確認・物件被災状況一時確認訓練を6月6日に実施しました。	3	消防訓練は年2回実施されていることから、本市の要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。
利用者に対する接遇対応向上について研修計画などが提案されているか（確認事項 3 0）				
業務に従事する者が、人権について正しい認識をもって業務を遂行できるよう、人権研修について提案されているか（確認事項 3 1）				
・利用者が求めているものを自ら考え、行動できる人材育成のためのアグレッシブホスピタリティ研修を実施しているか。	3	・10月29日に「アグレッシブホスピタリティ研修」を実施しました。（19人）利用者が何を求めているのか、自ら考え、積極的、意欲的に行動するためには？どうすればよいのか等、イラストを用いたワークショップ形式の研修を実施します。	3	「アグレッシブホスピタリティ研修」を実施し、利用者が持てているものを自ら考え、行動できる人材の育成を図っていることから、本市の要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。
・人権研修を実施しているか。	3	・3月に人権研修「あなたが あなたらしく生きるために 性的マイノリティと人権」を実施しました。（19人）	3	本年度も継続して人権研修を実施し、本市の要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。
・気持ちの良い窓口対応を身に着ける接遇研修や、立場や状況に配慮した接遇・サービスを行うための研修を実施しているか。	3	・5月26日に、社内マネージャー層スタッフによる接遇研修（ロールプレイング）を実施しました。（18人）	3	接遇研修が実施されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていることを確認した。
【施設の管理に関する事項】				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されているか（確認事項 3 2）				
・各種法定資格者の選任と法定点検を実施しているか。	3	・防火管理者・電気主任技術者を選任し、枚方消防署及び中部近畿産業保安監督部近畿支部に届出済みです。	3	各種法定資格者の選任と法定点検の実施を確認したもので、本市要求事項を満たしていると判断できる。
・適切な保守点検を実施しているか。	3	・毎月1回、設備機器チェックリストを用いて巡回設備点検を実施しています。 ・第三者委託の承認を得たうえで、専門業者に定期点検を委託して行っています。	3	適切な保守点検が実施されており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに実施されていると判断できる。
建築設備全般に係る点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案されているか（確認事項 3 3）				
施設内で生じた廃棄物の適切な一時保管、搬出処理の提案がされているか（確認事項 3 4）				
・各種保守点検について事業計画書の提案にある各ツールを用いて点検・維持管理を行っているか。	3	・修繕計画・実績表を作成しています。	3	維持管理や修繕の年間計画表を作成しており、本市要求事項を満たしていると判断できる。引き続き、施設の機能保全・利用者への安全、快適な環境づくりに努めていただきたい。
・みどりの広場の維持管理業務について「維持管理業務年間計画表」を作成し、適切に維持管理を行っているか。	3	・植栽管理委託先と協議し、年度計画を作成の上適切に実施しています。また、日常清掃と共に、正面の植栽や芝生、のり面（自動灌水）、みどりの広場の芝生などに水やりを適宜実施しています。	3	維持管理業務年間計画表を作成し、計画どおりみどりの広場の適切な維持管理に努めていることを確認した。
・日常的な維持管理として、清掃員による清掃や灌水、図書館スタッフによる日中の巡回監視及び警備員による夜間巡回を実施しているか。	3	・清掃員による清掃や灌水、図書館スタッフによる巡回監視及び警備員による夜間巡回の実施しています。	3	清掃員による清掃や灌水、図書館スタッフによる巡回監視及び警備員による夜間巡回が実施されており、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。
・駐車場・駐輪場の保守のため、土曜・日曜・祝日に誘導員を配置しているか。	3	・土曜・日曜・祝日に誘導員を配置しています。	3	土曜・日曜・祝日の誘導員の配置を確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに配置していると判断できる。
・枚方市作成の「事業系一般廃棄物の減量及び適正処理の手引き」に則して適切に廃棄物の取り扱いを行っているか。	3	・所定の保管場所で廃棄物を分別し、廃棄物収集運搬許可業者に依頼して排出・処理をしています。	3	適切な廃棄物の取り扱いが行われていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。

備品管理にあたり、管理簿の整備及び責任所在について提案されているか（確認事項 3 5）				
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、節電など省エネルギー対策が具体的に提案され散っているか（確認事項 3 6）				
・備品管理簿の作成及び更新を行っているか。	3	・枚方市備品等無償使用可能一覧表及びTRC管理物品一覧を整備し、内容変更があった場合には、随時更新を行い適正に管理しています。	3	備品管理簿の作成・更新が確認されており、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
・備品の修繕及び更新の際には、備品管理台帳や備品管理簿を使用した適切な管理が行われているか。	3	・備品の修繕及び更新については、上記一覧表に日付や経緯を確認できるように記録したうえで、市（所管課）に報告を行っています。	3	備品の修繕及び更新時における、備品管理台帳や備品管理簿を用いた適切な管理は、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
・消耗品の適切な管理、コストの削減を意識した在庫管理を行っているか。	3	・発注管理簿を作成し、適正に管理しています。コピー用紙、貸出レシートロール等の多数在庫を保管しているものについては、別途、在庫管理表を作成しています。	3	消耗品の適切な管理、コストの削減を意識した在庫管理状況を確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
・廃棄物の分別保管によるリサイクル率向上に向け推進者を定め、新しい知識の習得を行っているか。	3	・廃棄物の分別保管により、ゴミの減量・リサイクルの促進及び無駄な薬品の使用抑制等、常に新しい知識を習得し、環境への負荷低減政策を推進しています。	3	廃棄物の分別保管によるリサイクル率向上のための推進者配置と知識習得は、市の要求事項を満たし、事業計画どおりに実施されていると判断できる。
・コスト削減につながる修繕を計画し、提案実行しているか。	3	・開館前、閉館後は必要箇所のみ照明を点灯、空調も推奨設定温度を心掛けています。事務室ではゴミ箱を分別するように設置して、リサイクルへの意識付けを行っています。また、使用済みの用紙類（個人情報記載除く）は古紙回収に回しています。	3	コスト削減につながる修繕を計画し、提案実行を確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
・環境負荷低減施策の推進のためスタッフや施設利用者への告知・啓蒙を実践しているか。	3	・図書館業務で発生した、レシートロールの芯や画用紙類の端切れ等を使った工作で、館内を装飾するなど、来館者にエコや環境について意識向上を促す取り組みを行っています。 ・1階正面玄関のサイネージに、「ひらかた 夏エコライフキャンペーン」などの市の啓発情報を随時発信しています。	3	環境負荷低減施策の推進のためスタッフや施設利用者への告知・啓蒙の実践を確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
業務仕様書の内容に従い、適正なWi-Fi環境が明確に示されているか（確認事項 3 7）				
業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気塔、感染症の拡大防止策が提案されているか（確認事項 3 8）				
・開館時より設置しているWi-Fiについて、セキュリティ対策を講じ適正な管理を行っているか。	3	・2F多目的室1、2及び1F開架フロアでFREE Wi-Fiを提供、適正な管理に努めています。 ・令和7年度：678,150件（前年比8%増） ・令和6年度：625,216件	3	館内Wi-Fiのセキュリティ対策が適正に管理されていることを確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
・感染症の拡大防止策を実施しているか。	3	・コロナ等感染症防止のため、机・椅子・書架・ドア・手すりなど、人が接触する箇所の消毒を継続、実施しています。 ・1階、2階玄関に、手指消毒用ディスペンサー、個室洋室トイレ（8箇所、子どもトイレ含む）に便座除菌クリーナー用ディスペンサーを設置しています。	3	感染症防止対策が継続的に実施されていることを確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されているか（確認事項 3 9）				
・枚方市情報公開条例の目的、趣旨を理解したうえで、情報の公開と保護を適正に行い、情報公開請求に対応する体制となっているか。	3	・枚方市情報公開条例の目的、趣旨を理解したうえで、透明性の高い運営を常に心がけ、公正で有用な情報開示に努めています。	3	公正で有用な情報開示に努めていることを確認したもので、本市要求事項を満たしているとともに、事業計画どおりに運営していると判断できる。
・利用者アンケートの集計結果を館内掲示、ホームページ等へ掲載し公開しているか。	3	・10月1日～14日まで「【WEB】枚方市立香里ヶ丘図書館に関するアンケート」を実施。集計結果は館内、HP上にて公表しています。	3	集計結果は館内およびHP上に公表されていることを確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されているか（確認事項 4 0）				
・適正な個人情報管理となっているかを個人情報の取り扱いを厳重に行うために作成したチェックリストを用いた社内監査チームによる定期監査（年1回）を行っているか。	3	・個人情報保護チェックリストを年に1回内部監査時に更新しています。 【（株）図書館流通センター】 ・「人事・労務」、「運営・会計」、「個人情報保護」に関する内部監査を11月17日に実施しました。※現場監査は個人情報保護のみ実施。 【（株）長谷工コミュニティ】 ・「人事・労務」「運営・会計」「個人情報保護」に関する内部監査を11月13日に実施しました。 ・「下請法監査」に関する内部監査を7月24日に実施しました。 ・「建設業法監査」に関する内部監査を11月12日と2月12日に実施しました。	3	個人情報保護チェックリストの作成・更新、および社内監査チームによる定期監査の実施を確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

	・現場業務で起こりうる事例や個人情報保護のテクニックについて具体的にディスカッションを交えての個人情報保護研修を行っているか。	3	【(株) 図書館流通センター】 ・入社時研修、新人研修で実施し、年に1回のプライバシーマーク研修（テスト付）を9月22日に実施しました。全国事例をもとに、ディスカッションを行い、個人情報保護に対する意識強化に努めています。 【(株) 長谷工コミュニティ】 ・入社時研修、新人研修で実施し、年に1回プライバシーマークeラーニング研修（テスト付）を9月11～30日に実施しました。	3	具体的なディスカッションを交えた個人情報保護研修の実施を確認したもので、本市の要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。
	・個人情報保護対策としてバインダーの使用や覗き見防止フィルター、個人情報保護チェックリスト、引きだしの仕分け等の取り組みを実施しているか。	3	・個人情報の持ち運び時は、必ずバインダーを使用し、紛失を防止しています。個人情報帳票類保管場所の整理・仕分けを徹底しています。カウンター端末に、覗き見防止フィルターを設置しています。	3	適切な個人情報対策の実施を確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
【緊急時における対策に関する事項】					
緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されているか（確認事項 4 1）					
	・危機管理マニュアルを作成し、「スタッフの防災対策」「図書館サービスの継続対策」「本社・支社による現場支援」といった危機管理体制を整えているか。	3	・「TRC危機管理マニュアル」及び緊急連絡網を整備しています。また災害時に備えて、施設内外の安全確認を行うための初動調査チェック表を整備しています。 ・消防訓練等実施の際には、上記の危機管理マニュアルをテキストとして研修を行っています。	3	危機管理マニュアル及び緊急連絡網の確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・自衛消防隊を編成し、各種訓練や研修を行っているか。	3	・館長を防火管理者とした自衛消防隊を編成しています。年2回消防訓練を実施しています。	3	年2回消防訓練の実施または予定を確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されているか（確認事項 4 2）					
	・緊急事態発生時に備え、24時間対応可能な危機管理体制を構築しているか。	3	・図書館施設及びみどりの広場で活用できる「初動調査チェック表」を作成し、緊急時に備えています。	3	初動対応の整備を確認したもので、本本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・緊急時の指揮系統と連絡系統を定め、どのような緊急の場合でも、速やかに必要な連絡を取れるよう緊急時の連絡先一覧と110番、119番のマニュアルをバックヤードに掲示しているか。	3	・緊急時には、常時連絡が取れるように総括責任者、各社担当者及び施設管理に係る24時間対応可能な連絡先一覧を作成しています。	3	緊急時の対応について連絡網などを確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっているか（確認事項 4 3）					
	共同事業体構成各社で適正な分担を行うと共にリスク分担表に見込まれていない特段の事情が生じた場合にも問題解決に努めているか。	3	・リスク分担表をもとに、リスクの内容、負担者を理解し、適正に手続きを行います。・事前に各社間で意見交換を行い、事前にリスクヘッジできる関係を構築しています。	3	リスク分担表をもとにした適正な手続きを取ることを理解していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
	・各社業務に対して施設賠償保険等に加入しているか。	3	・施設賠償保険等に加入しています。	3	施設賠償保険証書を確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
【その他】					
利用者サービスを維持・向上させる具体的な取り組みについて提案されているか（確認事項 4 4）					
	・香里ヶ丘エリアの地域活性化を目指し、事業計画書で提案されたさまざまな特色のある事業を展開し、利用者サービスの維持と向上に努めているか。	3	・4月6日に、香里ヶ丘中央公園指定管理者と協働で「香里ヶ丘の森 Book&Picnic」を実施しました。（グリーンライブラリー×出店イベント） ・7月22日・11月9日に「読書＆コーヒー体験会」を実施しました。 ・3月8日のグリーンライブラリーに合わせて「みどりの広場コンサート～第四中学校吹奏楽部演奏会～」を実施しました。（参加者 子ども3人 大人24人） ・3月22日に「ぬいぐるみおとまり会」を実施しました。（定員10人 参加者10人） ・毎月スタッフおすすめの特集展示を実施しました。テーマ設定はスタッフ全員が輪番制で担当しています。 ・4月「シン・管理計画」 ・5月「青空と、ちょっといい時間」 ・6月「ちょっとカエル？」 ・7月「レッツ！スイミング」 ・8月「この夏、ちょっとアジアへ」 ・9月「五感を楽しむお月見と和の世界」 ・10月「まつりのあき」 ・11月「○○術の秋」 ・12月「White Book」 ・1月「ご縁を結ぶ馬の本」 ・2月「鬼がきた」 ・3月「コーヒー・ブレイク」	3	地域の活性化につながる幅広い、多様な事業が展開されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。

	・本施設の設置目的を踏まえ、事業計画書で提案された子どもから大人まで各世代を対象とした生涯学習事業を実施しているか。	3	・6月6、13、20、27日（全4回）「初心者向けくずし字講座」を実施しました。（定員24人 参加者のべ85人） ・12月7日「大人の塗り絵教室」を実施しました。（定員20人 参加者16人） ・10月26日・3月27日「モルック体験会」を実施しました。（参加者 子ども6人 大人16人） ・1月18日「初心者向け俳句講座」を実施しました。（定員18人 参加者15人） ・2月15日「小学生向けプログラミング教室～ロボット「こくり」を動かしてみよう！～」を実施しました。（定員5人 参加者5人） ・2月26日「健康教室 笑いヨガ 今日から始める！健康寿命を延ばす秘訣」を実施しました。（定員30人 参加者23人 新規登録1人）	3	各世代を対象とした生涯学習事業が実施され、利用者へのサービス向上につながっていることから、本市の要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施されていると判断できる。
	・事業計画書で提案された子どもたちの読書支援、学びのサポートを目的に保育園や幼稚園、学校と連携事業を行っているか。	4	【図書館利用】 ・（随時）勝山愛和香里ケ丘幼稚園児 ・（随時）香里団地保育所園児 【図書館見学】 ・5月8日 山之上小学校1年生遠足 ・5月26日 香里小学校2年生124人 ・6月23日 開成小学校3年生60人 ・9月1日 五常小学校2年生91人 ・12月15日 香陽小学校2年生43人 ・1月26日 川越小学校3年生23人 【学校訪問おはなし会】 ・6月23日 川越小学校2年生17人 ・11月10日 春日小学校2年生62人 【職場体験】 ・11月6・7日 桜丘中学校2年生3人 ・11月13・14日 第四中学校2年生3人 ・11月26・27日 東香里中学校2年生4人 【まちたんけん】 ・10月30日 開成小学校2年生10人 【調べ学習テーマサポート】 ・春日小学校「生き物図鑑」、第四中学校「気象」、支援学級「大型絵本」、香陽小学校「一つの花」、山之上小学校「人の誕生」、東香里小学校「サラダでげんき」、五常小学校「平和学習」、開成小学校「海の命」、等。 ・小中学校への資料提供にとどまらず、学校図書館司書、図書委員とも連携して、授業や委員会で作成したものを学校内だけではなく、図書館でも展示することで、地域の保護者の方々にもご覧いただける場（ギャラリー展示）を、随時提供しています。（例）第四中学校図書委員おすすめ本・ポップ展示、枚方市「第14回中学校の調べ学習コンクール」出展作品展示等。	4	事業計画書で提案された子どもたちの読書支援、学びのサポートを目的に保育園や幼稚園、学校との連携が行われているだけではなく、学校司書や図書委員会と連携して、児童生徒が授業等で制作した作品を図書館ギャラリーで展示したり、中学校の調べ学習コンクールのサポートを行うなど、学校の教育活動にも貢献している。
	・事業計画書で提案された高齢者や障害のある方が快適に図書館を利用できるさまざまな取り組みを行っているか。	3	・認知症の方や高齢者に快適に図書館を利用いただけるよう、認知症サポート養成講座を受講したスタッフを配置しています。（2年に1回受講） ・タブレット端末を用いた検索、予約、LINE連携、ひらかた電子図書館の使い方など、機器の扱いに不得手な高齢者に対して、随時案内を行っています。 ・カウンターにリーディングトラッカー、老眼鏡、コミュニケーションボードを、玄関に車いすを設置しています。 ・4月4日に「映画おしりたんてい さらば愛しき相棒よ」（字幕・音声ガイド付き）を開催しました。（定員50人 参加者 子ども30人 大人12人 計42人 欠席8人）	3	事業計画書で提案された高齢者や障害のある方が快適に図書館を利用できるさまざまな取り組みを確認したもので、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営していると判断できる。
施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されているか（確認事項4 5）					
	・図書館だより「香里の風」（隔月発行）の作成・配布を行っているか。	3	・図書館だより「香里の風」を隔月で作成、配布を行っています。	3	定期的に発行されており、本市要求事項を満たしているため、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・YA向け広報紙「香里ケ丘ティーンズ通信」（年4回）の作成・配布を行っているか。	3	・「香里ケ丘ティーンズ通信」春号・夏号・秋号・冬号を年4回作成、配布を行っています。	3	YA向け広報紙「香里ケ丘ティーンズ通信」が年4回発行されており、本市要求事項を満たしているため、事業計画どおりに実施していると判断できる。
	・デジタルサイネージの活用して、自学・自習タイム、当日の部屋利用案内、行事案内、市の広報などの情報発信を行っているか。	3	・2階エレベーター前のデジタルサイネージに、自学自習タイム、当日の部屋使用案内、行事案内、市の各種広報などを随時発信しています。	3	デジタルサイネージでの情報発信は、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる
	・パンフレットラックを活用し、市の行政情報、施設情報、各イベント情報などを配布しているか。	3	・市の行政情報、施設情報、各イベント情報を、パンフレットラックにて配布しています。 ・第9圏域住まい地域連絡会に参加し、香里ケ丘地域活動団体との情報交換・共有、連携協力により、施設情報の相互配架を行い、地域住民の活動拠点となるよう取り組んでいます。（構成団体：枚方市地域包括支援センターアイリス、URコミュニティ大阪住まいセンター、ひらかた聖徳園 しょうとく＊まちかどステーション、抛り所『ふらっと香里の丘』、香里ケ丘こもれびカフェ、オレンジカフェ香里園、生活クラブ生活協同組合大阪居場所よりみち、コミュニティサロンなごみ、枚方市健康福祉部健康づくり課等）	3	パンフレットラックを活用し、市の行政情報、施設情報、各イベント情報などを配布しており、本市要求事項を満たしているため、事業計画どおりに実施していると判断できる。

・公式HP、SNS（フェイスブック、Instagram）、公式LINEの運用を行っているか。	3	・公式HP、Facebook、Instagramを運用し、イベント告知や報告を行うなど、広報に努めています。また令和5年4月より、バーチャル香里ヶ丘図書館をHPに公開中です。 ・公式LINEの開設については、枚方市立図書館LINEとの差別化を課題と捉えていますので、中央図書館と協議が必要と考えています。	3	公式HP、Facebook、Instagramの運用を活発に実施されていることは、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに実施していると判断できる。公式LINEについては、当初の事業計画の趣旨を踏まえ、枚方市立図書館LINEとの差別化を図りつつ、早期に開設されたい。
--	---	---	---	---

指定管理者による一次評価 平均点	3.0	所管部署による二次評価 平均点	3.0
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目 1 (1)の評価基準		
S	事業計画における提案以上に、良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満

評価項目 1 業務の履行状況 (1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項の評価（所管部署）	A
--	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に減少していない。／大幅に減少している場合、その理由が妥当で、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	・収支予算書と比較して収入額は大幅に減少していない。	○	収支予算書及び収支・利用状況により、収入額が大幅に減少していないことを確認した。
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がない。／想定外に多く支出している費目がある場合、その理由が妥当で、今後、予定外の支出が発生するおそれがないか。	○	・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目はない。	○	収支予算書及び収支・利用状況により、想定外に多く支出している費目はないことを確認した。
・運用資金の借入れを行っていない。／借入れを行っている場合、その理由が妥当か。	○	・運用資金の借入れは行っていません。	○	運用資金の借入れを行っていないことを確認した。
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	・現金管理は適正に行っています。	○	現金管理が適正に行われていることを確認した。

評価項目 1 (2) の評価基準			
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる	
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○	
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上	
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上	

評価項目1 業務の履行状況（2）施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
---	---

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項 2 ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	・第三者に全部若しくは一部を委託することはできない業務（再委託禁止項目）を遵守しています。市に第三者委託の伺い書を提出し、承認についての通知書を受理しています。	○	委託契約書等を確認し、再委託禁止としている業務を再委託していないことを確認した。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	・別の口座で管理しています。	○	専用口座により管理していることを確認した。
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	・適正に必要な措置を講じています。	○	個人情報保護や情報セキュリティに関連する職員研修を行うとともに、導入しているPCに不正アクセスやコンピュータウイルス侵入に備えセキュリティソフトをインストールして運用している。
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	・労働基準法等の労働関係法令を遵守しています。	○	労働基準法をはじめとする各種関係法令を遵守している。
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	・条例に基づき記録等の対応を行っています。	○	同条例に基づき意見、要望等を記録するほか、必要な対応を行っている。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	・文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しています。	○	文書管理に関する規定を定め、適正に管理・保存している。
・募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	・環境に配慮し、適切に行っています。	○	不必要に電気を消費しないように努めるなど、朝礼時などに省資源、環境に配慮した行動をとるよう声掛けを行うなどしながら運営を行っている。
・適切な保険に加入しているか。	○	・適切な保険に加入しています。	○	各種保険に加入している。
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	○	・施設内に表示、明記しています。	○	指定管理者名等の表示の明記を確認した。
・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組まれ）ており、募集要項14ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	○	・障害者法定雇用率(令和7年6月1日現在) 【図書館流通センター】 3.00% 【長谷工コミュニティ】 2.54% ・雇用率設定2.5%を両社ともに達成しています。	○	障害者法定雇用率を達成していることを確認した。
・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	・アンケート等の結果を踏まえて、適宜、改善に取り組んでいます。	○	アンケート等の結果を踏まえた対応が図られていることを確認した。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	・各種報告書について、適切に報告しています。	○	各種報告書等の提出及び業務実施状況の報告が適切に行われていることを確認した。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	・適切に把握し、適宜、市に報告を行っています。	○	修繕の実施記録等の把握が適切に行われているとともに、市へ報告されていることを確認した。

評価項目 1 (3) の評価基準		
S	全ての項目が適切に実施されており、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適切に実施されている	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね適切に実施されている	△が1個以上
C	不適切な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目 1 業務の履行状況 (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項の評価 (所管部署)	A
--	---

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。 （監査報告書等）	○	・抵触する事項はない。	○	応募資格に抵触する事項はない。
・会計手続きが適正に行われていることが確認できたか。 （監査報告書等）	○	・適正に行っています。	○	会計手続きが適正に行われていることを確認した。
・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。 （貸借対照表）	○	・指摘されていない。	○	異常事項が指摘されていないことを確認した。
・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。 （損益計算書等）	○	・適正である。	○	大きな前期比増減は生じていない。
・安定した収益をあげられているか。（赤字となっていないか。）	○	・適正である。	○	安定した財務状況となっている。
・施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定しているか。（赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。）	○	・適正である。	○	施設の収支状況において単年度での赤字となっている年もあるが、指定管理期間全体ではその赤字分を断続的・安定的にカバーできる財務状況であることを確認した。
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	・影響する要素はない。	○	団体の経営に影響する要素はないことを確認した。

評価項目 2 の評価基準		
S	継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○
B	一部改善が必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が1個以上
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上

評価項目 2 業務の継続性・安定性の評価（所管部署）	A
----------------------------	---

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

・開館5周年を迎えた令和7年度も「人と人をつなぎ、交流を育む活動拠点」を運営目標に掲げ、基本的な図書館に対する考え方や機能、サービスを継承しながらも、あわせてまちの魅力向上に寄与するために、公園との連携（広場との一体的な運営）をより積極的に行ってまいりました。また、市民の皆さまに安心・安全にご利用いただける図書館運営を継続し、地域関連施設やサークル等との連携事業を展開し、地域活性化のための拠点として、香里ヶ丘エリアの魅力向上に取り組んでいます。
・11月2日から、図書館ではICタグシステムによるサービスを導入し、自動貸出機、予約照会機、予約棚の設置及びカウンターの移動等、館内レイアウトの変更を実施しました。自動貸出機の導入当初は、「慣れるまで大変」というお声も多いただきましたが、その都度、丁寧な案内に努めたことで、機器導入以降の貸出冊数の割合は84%となっており、おおむね順調にご利用いただけている状況となっています。
・令和7年度（2025年度）年間利用統計では、来館者数 287,716 人（前年比93%）、個人貸出冊数 710,296 冊（102%）、利用者数 171,605 人（99%）という実績となっており、昨年度に続き、市内分館の中で最も多くの方にご利用いただきました。1階自習席、2階自学自習タイムについては、22,956件（前年比101%）の利用があり、中・高生の放課後の自主学習や交流の場として、また社会人の調べもの、地域住民の生涯学習活動の拠点としても、幅広い層から支持を得られている状況です。新規登録者1,533人のうち、年代別では、①7～12歳（18.13%）、②0～6歳（16.43%）、③30歳代（13.5%）、④40歳代（8.61%）が上位4位を占めており、子育て世代の図書館利用にも寄与しています。
・2階多目的室の年間利用統計では、利用件数 540件（前年度524件・前年比103%）、利用人数 5,394人（前年度5,334人・前年比101%）という実績となっており、読書推進団体や地域一般利用団体の活動の拠点として、多くの方に活用いただいています。また、香里ヶ丘地域において、地域住民の交流の場として長く親しまれてきた、しょうとく＊まちかどステーションが2026年3月に閉室するとの報に接し、活動拠点を失ってしまう方々を誘致すべく、施設の利用案内・チラシ配布を積極的に行い、11月から3月末までに新たに5団体の登録につなげました。これまで培われてきたコミュニティー活動を途切れさせることなく、より一層豊かな地域交流の場として活性化していけるよう、引き続き取り組んでまいります。
・図書館とみどりの広場の連携事業として「グリーンライブラリー」（年2回）、「あおぞらヨガ体験会」、「星空観察会」、「モルック体験会」、「みどりの広場コンサート～第四中学校吹奏楽部演奏会～」、「親子でいっしょに！防災ビクニック」、「野鳥講座～バードウォッチング」等を開催し、年間計27回（前年度29回）、1,228人（前年度811人・前年比151%）のご参加をいただきました。各イベント参加を通じて、新規登録のご案内を行い、利用者の獲得につなげています。また、ポップアップイベントや遊具貸出を行い、子どもの野外活動・遊びの幅を広げるためのサポートを行い、日常的な図書館と公園の相互利用促進に取り組みしました。
・学校連携では、図書館見学、訪問おはなし会、中学校職場体験、近隣中学校図書委員との協同企画、枚方市立幼稚園児絵画展等、学習機会や発表の場として、積極的に受入れを行いました。
・今後も施設の認知度を高め、地域の生涯学習の拠点として、地域の皆様に施設をご利用いただけるよう努めてまいります。

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果

評価項目		評価結果
1 業務の履行状況		△
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項		A
(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）		A
(3) 募集要項・仕様書記載事項に関する事項		A
2 業務の継続性・安定性		A

総合評価の考え方	
評価項目ごとの評価をそれぞれ S = 4 点、A = 3 点、B = 2 点、C = 1 点として 4 項目（または 3 項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が 1 つ以上ある場合はその合計点数から 1 点減点し、下	

表の区分により総合評価を決定する。
ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。

点数・評価対応表																
評価項目ごとの評価をそれぞれS＝4点、A＝3点、B＝2点、C＝1点として4項目（または3項目）の合計点数を算出し、そのうち「C」評価が1つ以上ある場合はその合計点数から1点減点し、下表の区分により総合評価を決定する。 ただし、評価ポイントにおいて「1」や「×」となった理由が重大な内容である場合は、総合評価を「C」評価とする。																
総合評価		S			A					B			C			
点数		16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	
評価項目 が4つの 場合 (順不同)	評価項目 の評価	SSSS	SSSA	SSSB	SSAB	SSBB	SABB	AABB	ABBB	BBBB	AACC	ABCC	ABCC	BCCC	CCCC	
				SSAA	SAAA	SAAAB	AAAB	SBBB	SSCC	SACC	ABBC	BBBC	BBCC			
						AAAA	SSAC	SSBC	SABC	AABC	SBCC	SCCC				
							SSSC		SAAC	AAAC	SBBC					
評価項目 が3つの 場合 (順不同)	点数	12	11		10	9	8	7	6	5	4	3	2			
	評価項目 の評価	SSS	SSA		SSB	SAB	SBB	ABB	BBB	SCC	ACC	BCC	CCC			
					SAA	AAA	AAB	SAC	SBC	ABC	BBC					
							SSC		AAC							

(2) 二次評価コメント

- ◆ 一次評価（総括）を踏まえ、所管部署としての二次評価（総括）を記載してください。
- ◆ 評価項目ごとの評価がBまたはCとなった項目については、具体的な改善指示等を必ず記載してください。

【図書館】
開館から5年が経過し、利用にやや落ち着きが見られる状況であるものの、市内分館の中では引き続き最も多くの方に利用されている。日常業務が多忙であるにもかかわらず、みどりの広場も活用した多種多様な事業展開や地域団体と連携したイベントの実施は、引き続き高く評価できる。特に、市内公園指定管理者や地域活動団体との連携を深め、互いの専門性を持ち寄ること
で、香里ヶ丘地域の魅力向上に大きく貢献していると言える。また、広場で利用できる備品貸出サービスにキャンプ椅子を導入し、利用数の増加につながった点、そして開館5周年記念事業として開催された「読書＆コーヒ体験会」が参加者から高い評価を得た点も特筆すべきである。これらの活動は、運営目標である「人と人をつなぎ、交流を育む活動拠点」の実現に貢献していることが伺える。こうした一連の取り組みは、公園と一体的な施設の特性を最大限に活かし、地域住民のニーズに応える質の高いサービスを提供しようとする意欲の表れであり、市民参加型の企画や地域連携を重視する姿勢は特に高く評価される。さらに、学校司書や図書委員会（児童生徒）と連携して授業や委員会活動の発表を図書館ギャラリーで実施したり、中学校調べ学習コンクールの出展サポートを行うなど学校教育との連携も深めている。このように、図書館が地域の活動拠点として広く認識されつつある中で、さらなる魅力向上と利用促進に向けた積極的な取り組みが、効果的に実施されることを期待する。今後も公園と一体的な施設の特性を活かした魅力的な事業を展開するとともに、地域との連携を重ね、地域とのつながりを大切にしながら、香里ヶ丘図書館の存在価値を追求し続けることを期待する。

【みどりの広場】
春に実施した「香里ヶ丘の森 Book&Picnic」など、香里ヶ丘中央公園のみどりの広場に様々なイベントや販売を実施することで、図書館利用者をみどりの広場に呼び込み、図書館と公園の繋がりや賑わいを生み出した。公園の指定管理者や地域との連携も含め、みどりの広場が地域の活性化の拠点として定着するよう、引き続き図書館としてさまざまなイベントの実施や良好な景観の維持管理を期待する。

5 改善指示への対応状況

指示を行った時期	内 容	対応状況
令和 年 月	該当なし	

6 添付資料

- ◆利用者アンケート結果
- ◆収支・利用状況